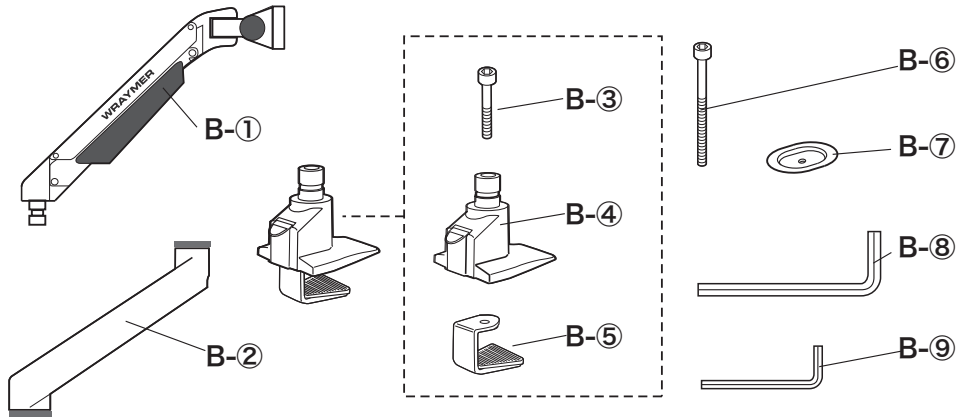


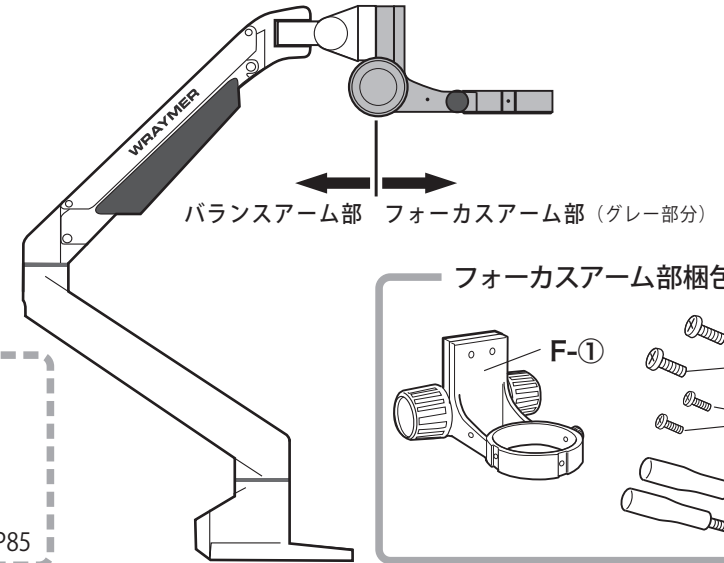
バランスアーム部梱包内容



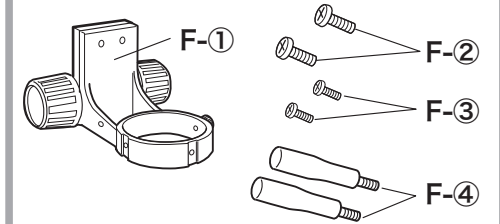
オプション



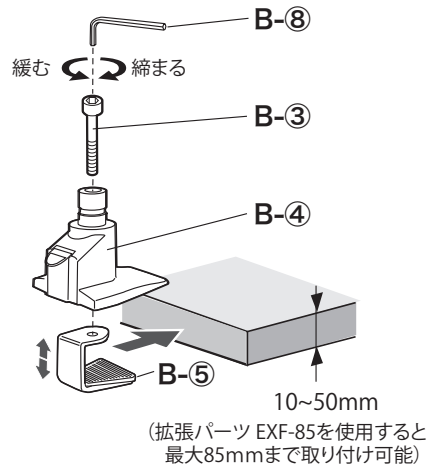
ロングクランプLCP85



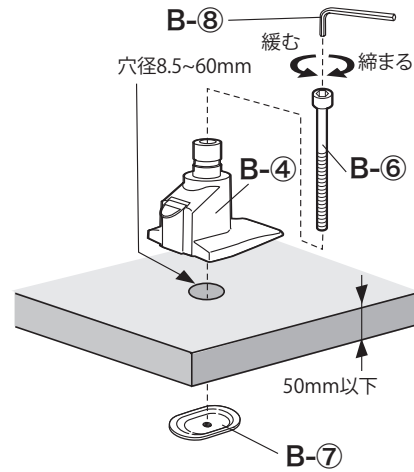
フォーカスアーム部梱包内容



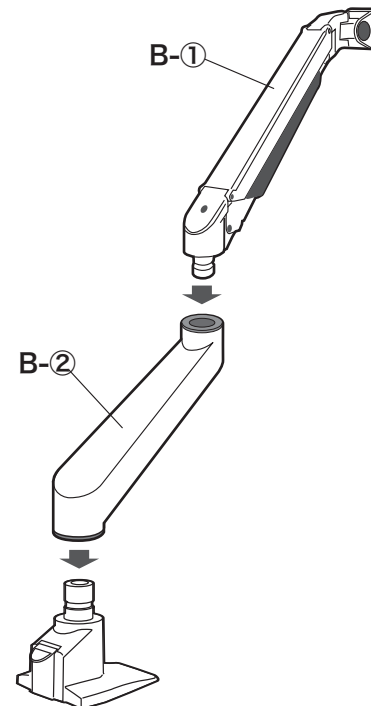
1 A. 天板の端に取り付ける場合



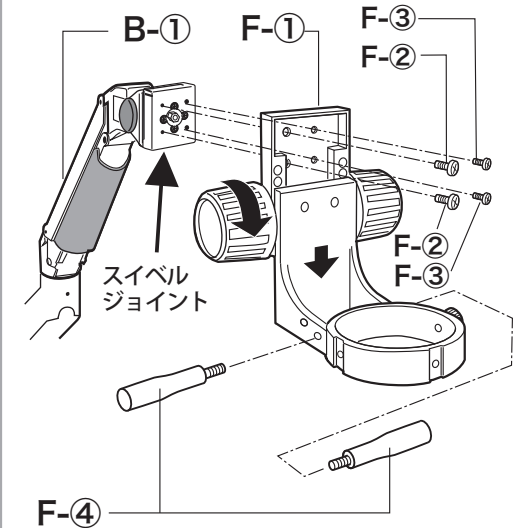
B. 天板の内側に取り付ける場合



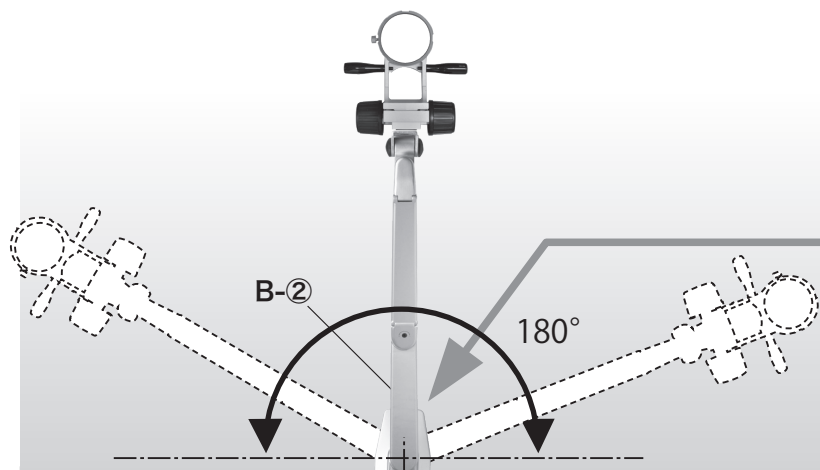
2



3

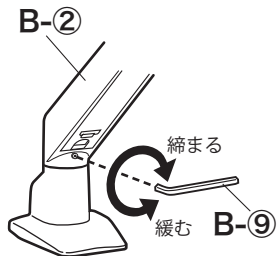


■ 部品 B-② (水平方向のみ可動)

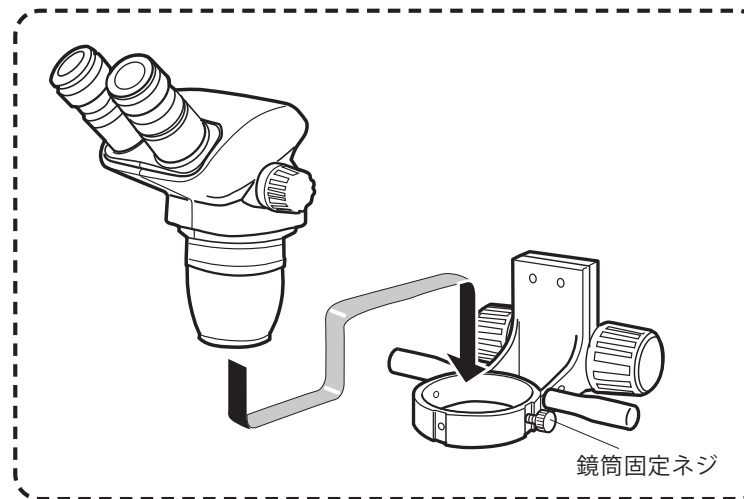


※天板の外に鏡筒が出る状態では使用しないでください。

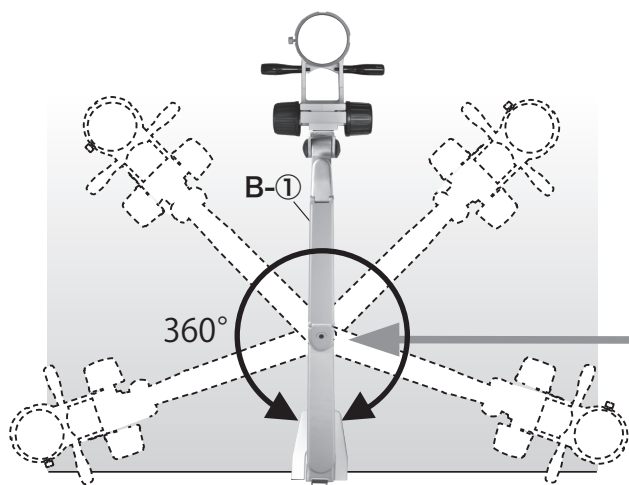
部品 B-②の動きをこの部分のネジで調整できます。時計回りで動きが重くなり、逆回りで軽くなります。



【鏡筒の取り付け】

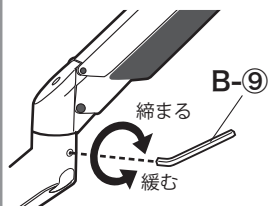


■ 部品 B-① (水平方向)

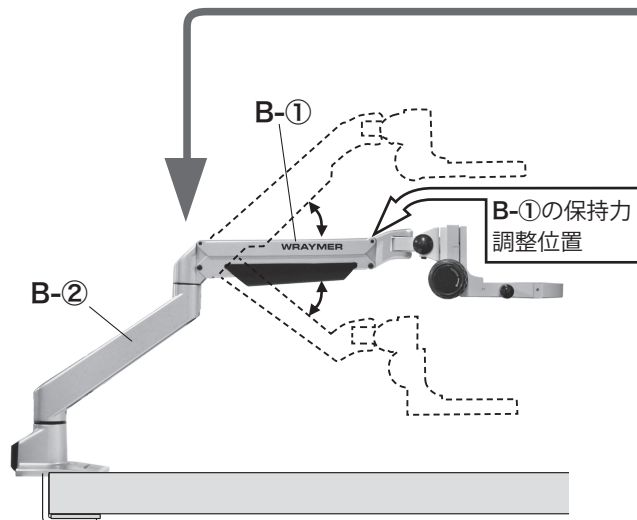


※天板の外に鏡筒が出る状態では使用しないでください。

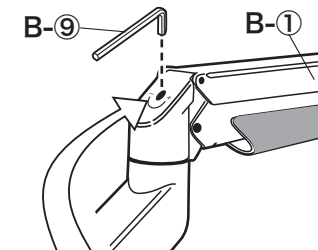
部品 B-①の動きをこのネジで調整できます。時計回りで動きが重くなり、逆回りで軽くなります。



■ 部品 B-① (垂直方向)



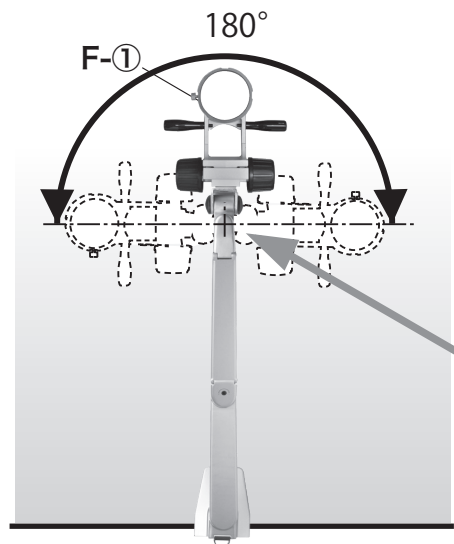
取り付ける鏡筒の重さに合わせて、部品 B-①の保持力の調整ができます。調整時は B-①を水平にしてください。時計回りで保持力が弱くなり、逆回りで強くなります。



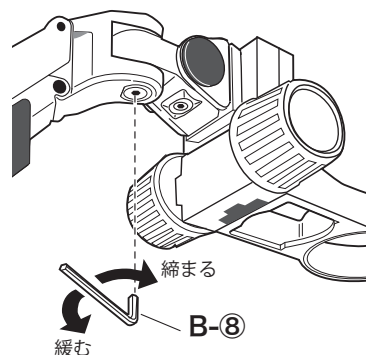
保持力が弱くなる ← 保持力が強くなる

※鏡筒を取り付けていない時はアームは常に最上位に戻ろうとします。

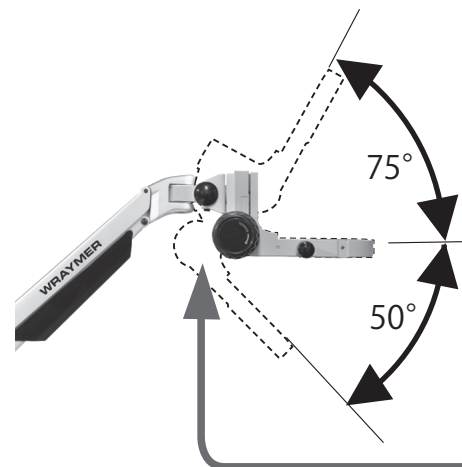
■フォーカスアーム部（水平方向）



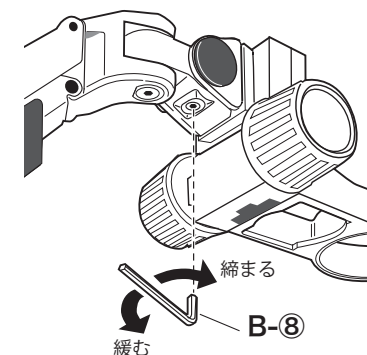
フォーカスアーム部の動きを、このネジで調整できます。時計回りで動きが重くなり、逆回りで軽くなります。



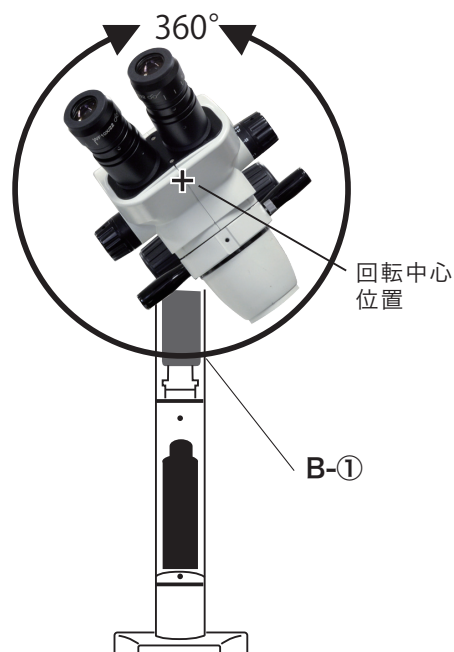
■フォーカスアーム部（垂直方向）



取り付ける鏡筒の重さに合わせて、フォーカスアーム部の保持力の調整ができます。時計回りで保持力が強くなり、反時計回りで弱くなります。

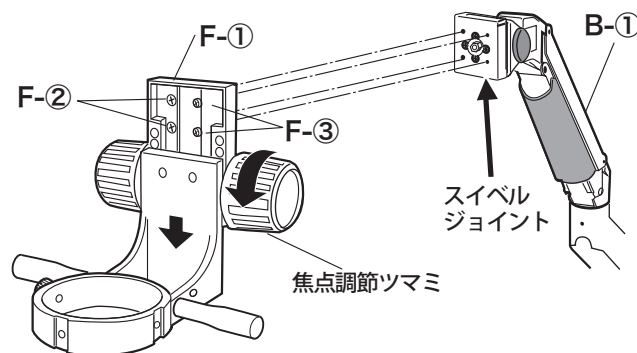


■フォーカスアーム部（回転方向）

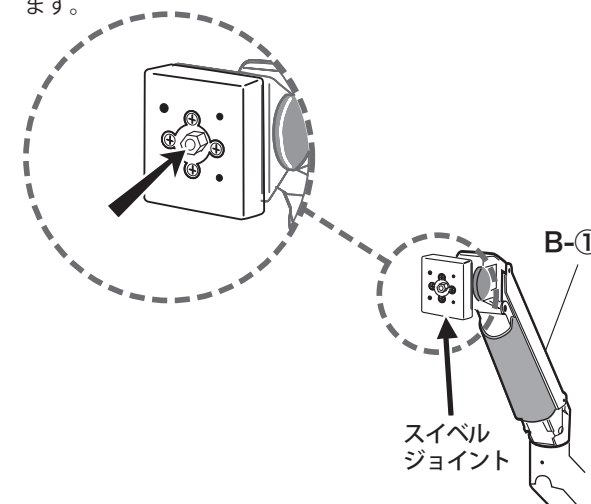


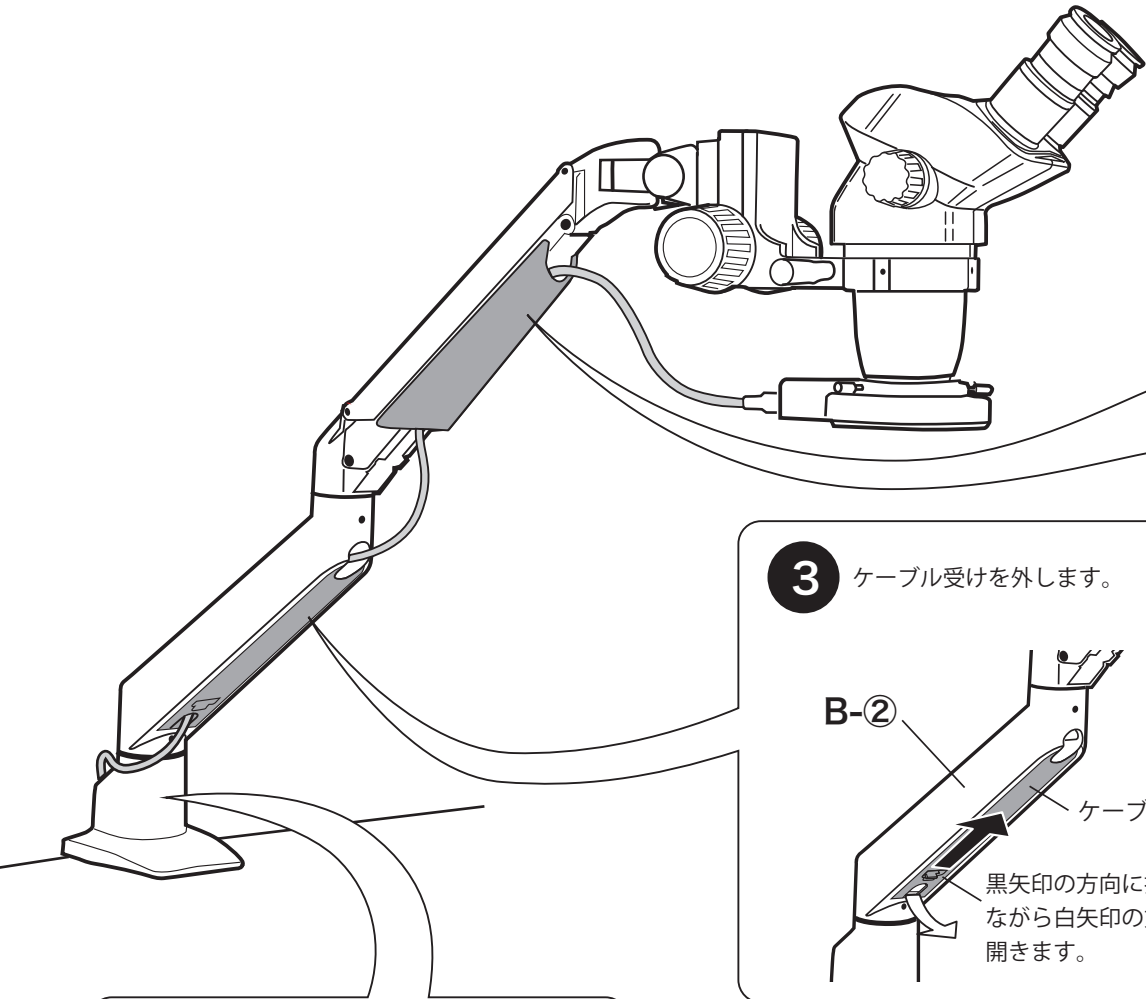
フォーカスアーム部の回転の重さの調整ができます。出荷時には標準の重さで調節済みですが、必要な場合は、下記の要領で調整を行なってください。

- ① フォーカスアームの焦点調節ツマミを矢印の方向に最下点まで回します。
- ② F-2、F-3のネジを抜き取って、F-1をスィベルジョイントから外します。



- ③ B-1のスィベルジョイント部の中央にある六角ナットは、適切なテンションとなるよう調整してあります。不用意にネジを締めたり緩めたりしないで下さい。この部のネジには緩み止め剤が付いています。ネジを回すと緩み止めの効果が失われ、使用中にスィベルジョイントのゆるみが生じます。





1 ケーブル受けを外側に開いて外します。

2 ケーブルを通した状態でケーブル受けをB-①に取り付けます。

B-①

ケーブル受け

ケーブル受け

3 ケーブル受けを外します。

4 ケーブルを通した状態で、ケーブル受けのツメをB-②の内側に引っ掛けます。

5 ケーブル受けをパチンと音がするまで押し込みます。

B-②

ケーブル受け

黒矢印の方向に押し上げながら白矢印の方向へ開きます。

ツメ

ケーブル受け

押し込む

6 スリットからケーブルを入れます。

ケーブル

スリット

WRAYMER

株式会社レイマー

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル6F

TEL 06-6155-8230 FAX 06-6155-8450

www.wraymer.com arch@wraymer.com